

広報

おんぼろ 隠岐の島

2012
9

特集

大熱戦に島が沸いた
～伝統の古典相撲大会5年ぶりに開催～
大相撲八角部屋隠岐合宿開催
隠岐ジオパークの世界認定に向けた現地視察について

第14回隠岐古典相撲大会 7月28日、29日
第14回隠岐古典相撲大会での顔見せ土俵入りの様子。
(7月28日午後7時頃)
大会に出場する座元、寄方の力士たちが次々に土俵に
上がると会場を埋め尽くした観客の皆さんからは大きな拍
手と歓声があがりました。
詳細は、2ページから4ページの特集に掲載



特集
kotenzumou

大熱戦に島が沸いた

伝統の古典相撲大会 5年ぶりに開催

新隠岐病院の開院を記念した伝

統の隠岐古典相撲大会が、7月28日（土）夕方から翌29日（日）昼にかけて、隠岐の島町総合体育館駐車場の特設土俵で開催されました。

隠岐全島の力士約220人による300番を超える取組が夜を徹して繰り広げられ、力の限り闘う力士の真剣勝負に会場を埋め尽くした約2000人の観客から大歓声があがりました。
今回の特集では、約16時間に及び繰り広げられた本大会の様子についてご紹介します。

上の写真は、背中にいっばいの塩と大声援を受け土俵に上がる正三役大関力士と会場の様子

5年ぶり14回目の開催

古典相撲の起源は江戸時代といわれ隠岐独特の風習を持つ伝統相撲で、柱相撲や宮相撲と呼ばれていました。

この伝統相撲、戦後一時途絶えていましたが、「隠岐古典相撲」の名で隠岐全島の大会として復活させたのが、昭和46年に横地治男氏（隠岐の島町名誉町民）が中心となり隠岐島の相撲関係者が参加して結成された「隠岐古典相撲大巾会」です。

そして、昭和47年11月に、水若酔神社大鳥居復興を記念した第1回古典相撲大会が開催されて以来、神社の遷宮や大型公共事業の竣工など島をあげての慶事を祝うために行われてきました。

今回で14回目となるこの隠岐古典相撲。前回の隠岐水産高校創立100周年記念大会から5年ぶりの開催となりました。



◎顔見せ土俵入り 28日 17:20～

行司口上が終わると、顔見せ土俵入りに移ります。1回ごとに6名～10名程度の力士が土俵に上がり、200名を超える力士一人ひとりが3時間半に渡って紹介されました。



◎草結 28日 21:20

古典相撲大会最初の取組で役相撲でもある草結戦。中学生同士の対戦に会場が沸きました。草結は次代のホープと目される者が見つめることとなっています。



◎呼び出し 29日未明

「座元は○○のあんさぁーん」「寄方は○○のおつあーん」など独特の言い回しで会場を沸かせる呼び出しは、声がよく通る方が選ばれます。



◎割相撲 28日 21:40～29日 7:20

割相撲は全部で6仕切組まれ、156番にも及ぶ取組が明け方まで繰り広げられました。



◎行司口上 28日 17:00～

行司口上は大会の本行司により行われます。今回の本行司は齋藤敬さん(岬町)が見つめました。

炎天下の中大会の幕が開ける

開会当日の28日は、最高気温32度を記録する真夏日に。

開会に先立ち午後4時頃から土俵上で、「土俵祭り」と呼ばれる安全祈願のための儀式がとり行われました。

この間、附近の集会所に設けられた8ヶ所の陣宿からそれぞれの地区を代表する力士が続々と土俵まわりに集結。

そして大会は午後5時すぎ行司口上の「とぎい、とうぎい」で開幕しました。本行司が古典相撲の由来から本大会の開催趣旨まで20分に及ぶ口上を述べた後、地区ごとに力士を紹介する顔見せ土俵入りが続きました。

徐々に会場は熱気に包まれる

今回の取組は、中村を除く旧西郷町と旧都万村が座元を、島前を含むそれ以外の地域が寄方となって対戦。

午後9時すぎ中学生同士の草結で始まった取組は、途中相撲甚句などのアトラクションを挟みながら156番にも及ぶ割相撲に進みましたが、割相撲の終盤に入る頃には既に夜明けを迎え、20歳代、30歳代、40歳以上の正五番勝負を終えたのは、再び真夏の太陽が容赦なく照り注ぐ午前8時を大きく過ぎていました。



◎夜明を迎える 29日5:30
 割相撲の5仕切目の途中でついに夜明けを迎えました。それでも、写真のとおり会場は大勢の観客の皆さんで熱気に包まれていました。

◎相撲甚句の披露 29日1:00

中憩では、今年5月に結成されたばかりの「隠岐甚句会」の皆さんが、相撲甚句を披露。観客の皆さんからたくさんのおひねりが飛んでいました。



◎花相撲 28日23:00

花相撲は、古典相撲を題材として昨年隠岐を舞台に撮影された映画「渾身」の錦織良成監督(写真右)と同映画の主人公のモデルとなった池田晃さん(写真左)との取組が行われました。



◎未明の会場 29日3:00

未明になっても会場は満員の状態。土俵では力のはいった取組が続きます。



◎相撲踊り 29日1:30

北方大中会6名の皆さんによる相撲踊り。ユニークな所作が会場を和ませました。



大会タイムスケジュール

●7月28日(土)

- 16:00 土俵祭り
- 17:00 行司口上
- 17:20 顔見せ土俵入り
- 21:00 余興
- 21:20 草結
- 21:40 割相撲

●7月29日(日)

- 0:30 中憩
- 1:40 割相撲
- 7:20 正五番勝負
- 8:50 番々外三役
- 10:00 番外三役
- 11:30 正三役
- 13:30 打上げ(固めの杯)
- 13:40 柱抜き

そして迎えた大一番
 午前9時前、炎天下の会場を埋め尽くした約2000人の観客が見守る中、各前相撲に始まる呼び物の番々外三役、番外三役、正三役の取組が始まりました。
 土俵に上がる役力士には、それぞれの応援席から割れんばかりの声援と元気づけの塩が乱れ飛び、会場の盛り上がりは最高潮に。厳しい稽古を積んできた役力士たちによる気合十分の熱戦1番1番に、会場は一瞬の静寂と大歓声を繰り返します。
 そして正午過ぎに正三役力士が土俵に上がり、いよいよ本大会の最後を飾る大一番を迎えました。地域の応援を一心に背負いお互い力と技の限りを尽くした真剣勝負に、会場は感動と興奮に包まれ、惜しみない拍手が送られました。こうして、午後1時過ぎに真夏の夜を徹して練り広げられた延べ16時間にも及ぶ熱い戦いによるやが幕が下ろされました。

取組を終えて
 全ての取組が終了した後は、役力士の皆さんは土俵に座り「打上げ」と呼ばれる契りの盃を交わして互いの健闘をたたえあいます。
 その後、土俵から柱や貫が取り外され、役力士を出した地区や友人の皆さんが、これらに役力士を乗せて土俵を3周した後、それぞれの地区に向かって意気揚々と凱旋したのは午後3時を過ぎていました。
 大変暑い中での開催となりましたが、隠岐古典相撲大中会の皆さんをはじめ関係された大勢の皆さんのご苦労により、素晴らしい大会となりました。この伝統文化が次代に引き継がれ、また今回のような大会が開催されることを期待されます。

◎正三役大関の取組 29日 12:53

そして全ての観客の皆さんが固唾を飲んで見守る中、ついに本大会最後をかざる正三役大関戦がはじまりました。技と力がぶつかり合う、まさに大関戦にふさわしい取組となりました。

写真は激しい攻防の末、取りなおしとなった一番。

写真左：座元正大関の佐竹真人さん（釜屋）
写真右：寄方正大関の藤田辰徳さん（南方）



◎ひと時の休息 29日 4:00
会場の周囲に設けられた各地区ごとのテントには、迫る役力士戦に向けて仮眠をとる方が多く見られました。



◎役力士を担ぎ凱旋 29日 14:30

役力士や行司を乗せた一本200kg～300kgはあるかと思われる柱を担ぎ、威勢の良い掛け声とともに土俵を回る応援者の皆さん。この後、それぞれの地区に柱を持ち帰り祝勝会が行われます。



◎打上げ後 29日 13:40

土俵上で「打上げ」と呼ばれる契りの盃を交わした後、談笑する役力士の皆さん。（写真中央は座元正大関の佐竹さん、写真右が寄方正大関の藤田さん。）



大会の運営者と力士の方にお話しを伺いました

大会実行委員会 委員長
永海治さん（北方）



永海さんは第1回大会に出場し、現在は隠岐古典相撲大巾会理事長として、古典相撲の継承に尽力されています。

座元草結力士 陽の富士
藤野太陽さん（港町）



現在藤野さん（西郷中学校2年）は、野球部のキャプテンとしても活躍しています。

時あたかもオリンピックの開催と重なった最高に暑い日、名実共に渾身の熱戦が夜を徹して繰り広げられました。

島を挙げて新病院の完成を祝い伝統文化を守ろうと、心技体の全てをぶつけ合った力士はもとより、地域の人々の連帯が文字通り「裸のつきあい」であり、隠岐が丸となった催しとなりました。

この絆を大切に大会の成功を糧として、全島の発展の契機となるよう皆で頑張っていかなければと思います。

関係者のご苦労、各地域の方々の応援と観衆の皆様の大声援があったればこそと感謝しています。

今回大会への出場のお話しをいただいたのが、野球部の中学総体を控えた時期でしたので悩みましたが、隠岐古典相撲大会の役力士に選ばれるということは大変名誉なことですので、がんばってみようと思えました。

本番では緊張しましたが、毎日厳しい練習に取り組んできましたので、練習どおりの相撲をとろうと心がけました。

今回の大会への出場にあたって、地域の皆さんをはじめ大勢の方々協力していただき大変感謝しています。将来、機会があれば練習を積んで、また古典相撲に出場したいと思っています。

ま ち の で き ご と

7/14～15

隠岐ジオパーク フェスティバル 「隠岐祭」開催

世界ジオパーク認定を控えた隠岐ジオパークのテーマのひとつである「人の営み」を体感する、隠岐ジオパークフェスティバルのオープニングイベント「隠岐祭」が隠岐島文化会館で開催されました。

会場では、島の伝統芸能が披露されたほか、黒曜石やおうぎ貝を利用した創作の体験コーナーなどが行われました。隠岐ジオパークフェスティバルでは、今後も様々なイベントが企画されています。



写真①：伝統芸能として披露された隠岐国分寺蓮華会舞
写真②：黒曜石の矢じり作りを体験する来場者の皆さん
写真③：応援に駆け付けた島根県観光キャラクターの「しまねっこ」

7/14～15

プロの技術を間近で体験 バスケットボール クリニック

松江市に本拠地をおくプロバスケットボールチーム「島根スサノオマジック」の選手2名を招いての、バスケットボールクリニックが隠岐の島町総合体育館で開催されました。

クリニックには、町内の小学生から高校生までの約100名が参加し、プロの練習法や技術を学びました。なお、9月8日（土）には、島根スサノオマジックと京都ハンナリーズによるプレシーズンマッチが隠岐の島町総合体育館で開催されます。皆様是非ご覧ください。



子どもたちを指導する島根スサノオマジックの藪内幸樹（やぶうちこうき）選手（写真右）と横尾達泰（よこおたつひろ）選手（写真左）

7/17

離島の産業振興を考える 県議会特別委員会現地調査

島根県議会中山間地域・離島振興特別委員会の現地調査が役場ふれあいセンターなどで行われました。

現地調査には、県議会から7名の県議が来町され、離島の産業振興をテーマに本町の経済団体の代表者や町議会議員の皆さんなどとの意見交換会や現地視察を行いました。



意見交換を行う県議会議員の皆さん（役場ふれあいセンター）

7/18～21

団体生活の規律を学ぶ 伝統の海洋訓練

新入学の1年生を対象とした、伝統の隠岐水産高校海洋訓練が18日から21日までの4日間行われ、学校に宿泊まりしながら団体生活の規律などを学びました。

海洋訓練には、海洋システム科と海洋生産科の36人が参加し、整列の仕方や救助訓練のほか、カッター漕艇に励みました。



役場前の八尾川をカッターで漕艇する生徒の皆さん

7/20～23

島の夏、満喫 益田市真砂小学校との交流

益田市の真砂小学校の全校児童16名と本町の大久・犬来地区の子どもたちとの交流事業が、大久地区などで行われました。

この事業は、自主性や忍耐力を育てることなどを目的とした、真砂小学校の長期宿泊体験活動として実施されました。

参加した子どもたちは、ゲームなどで親睦を深めた後、海辺でのシーカヤックや海水浴、遊覧船などを楽しみました。真砂小学校の児童の中には、初めて海を見る子どももおり、隠岐の美しい海を満喫していました。



海遊びを楽しむ真砂小学校児童の皆さん（大久海岸）

県の無形民俗文化財に指定されている島後久見神楽が、伊勢命神社境内の神楽殿で奉納されました。今年の久見神楽では、通常の例祭時に行う「儀式三番八乙女神楽」ではなく、「御注連神楽(おしめかぐら)」と呼ばれる祈とう神楽が行われました。この「御注連神楽」は、前回は23年前の平成元年に行われ、今回は、島後久見神楽が昭和37年に県の文化財指定を受けてから50周年を迎えるにあたり、神楽が今後も長く続くことと、東日本大震災からの復興を祈念して行われました。



御注連神楽で演じられた「御酒供え」(写真上)と「注連行」(写真下)の様子。

7/25 夜空に響く23年ぶりの神楽囃子 島後久見神楽

7/21 美しい海、今年も復活 長尾田海岸清掃

恒例の長尾田海岸清掃作業。今年も地区の皆さんとボランティアの皆さんにより、数多くの漂着ごみがきれいに除去されました。

7/27 名誉町民砂原秀遍長者の米寿を祝う会

本町の名誉町民で京都教王護国寺の砂原秀遍長者の米寿を祝う会が、隠岐プラザホテルで開催されました。祝う会は本町出身者で組織する関西の秀岐会の皆さんにより企画され、相撲甚句の披露など、砂原秀遍長者の米寿を祝いました。

砂原秀遍長者(写真中央)と秀岐会の皆さん(隠岐プラザホテル)

8/5 夏本番 2012海幸まつり開催!

恒例の海幸まつりが奥津戸海幸の浜で開催されました。会場では、水中宝探しやシーカヤック体験などが行われました。

8/1 7年目を迎える夏のジェット便

隠岐 - 大阪間の期間限定ジェット機初便が隠岐空港に着陸。歓迎セレモニーでは下西保育所園児の皆さんによる元気いっぱいの踊りで乗客の皆さんを出迎えました。

8/2 隠岐の島町から初出場 島根県消防操法大会出発式

島根県消防操法大会に本町から初めて出場する隠岐の島町消防団磯分団今津班の皆さんを激励する出発式が、役場本庁前で行われました。出発式には、磯分団今津班の皆さんの他、消防団幹部など約50名が参加し、出場する団員の皆さんを激励しました。

参加への決意を述べる磯分団今津班の三木崇さん(写真中央)

全国のへき地・離島で周産期医療に携わる方々が集まり、現状の問題点を共有し、議論する「へき地・離島周産期医療フォーラムin隠岐の島」が隠岐島文化会館で開催されました。



西吾妻福祉病院の伊藤雄二氏による基調講演の様子。

フォーラムでは、全国のへき地・離島から集まった医療関係者による現状報告やディスカッションなどが行われ、今後のへき地・離島における医療の展望が話し合われました。

※用語解説

「周産期医療」：周産期（妊娠22週から生後満7日未滿までの期間）における、母体・胎児や新生児の生命に関わる突発的な緊急事態に備える、産科・小児科双方からの一貫した総合的な医療体制。

大相撲八角部屋隠岐合宿

7/26
~8/1



①朝稽古に励む隠岐の海関（水産高校土俵）②共生学園百寿荘を訪れ、花束と応援の色紙を受けとる隠岐の海関と隠岐の富士③古典相撲で挨拶をする八角親方（古典相撲特設土俵）④子どもたちと稽古をする隠岐の海関（水産高校土俵）⑤朝稽古で地元の高校生に稽古をつける隠岐の富士⑥双葉保育園を訪れ、交流を深める隠岐の海関、隠岐の富士、向井（双葉保育園）⑦写真中央が八角親方、その右から隠岐の富士と隠岐の海関、また、写真下段左から3人目が宇野、4人目が向井。

平成24年7月26日（木）から8月1日（水）まで、大相撲八角部屋隠岐合宿が隠岐水産高校相撲場で行われました。2年目を迎える今回の合宿には、八角親方（元横綱北勝海）以下、部屋頭の隠岐の海関を始め、力士・床山・呼び出し・広報記者の方などを含めた、一行31名が来島されました。

稽古は一般公開され、見学に訪れた皆さんは、迫力ある稽古や子どもたちとの稽古の様子を見学しました。また、稽古の間には、町内の小学校や福祉施設を訪問し、交流を深めました。



行政

かわらばん



Part 13

女性の健康



平成24年度「まちづくり事業補助金」採択事業について

隠岐の島町では、コミュニティ・企業等と行政との協働のまちづくりを促進するために、まちづくりに寄与し、地域活性化に資する事業について必要な経費の補助制度を設けています。

このほど、平成24年度の事業提案を募集した結果、次の事業が採択されましたのでお知らせします。

団体名	事業名、事業内容	補助額
隠岐で声優を育てる会	隠岐で声優を育てるプロジェクト 声優体験教室を開催し、声優の楽しさを体感してもらい、併せてボランティア声優で吹替えた映画を上映し、隠岐での声優・ナレーターへの育成について興味を持ってもらう。	300,000円
ステップ・ジャンプ事業（継続事業で、補助対象経費の2/3を補助する。限度額30万円）	こんなもったいない！（布施地域元氣プロジェクト） 布施地域の農林水産物を使った新しい特産品の開発・販売促進。地域の活力を生み出す各種イベントの実施	196,000円
第6回全隠岐カッターレース大会 隠岐水産高校の伝統行事であるカッターレース大会を開催し、隠岐の魅力を再確認する。		176,000円

お問い合わせ先

役場企画財政課企画調整係

☎ 2-8566

自殺予防週間

9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、9月10日からの1週間は自殺予防週間です。

全国的に自殺による死亡率が上昇する中、本町においても自殺死亡率は、県平均よりも高いという現状です。

周りの人の変化に「気づき」「傾聴」し、専門家に「つなぐ」こと、そして温かく「見守る」ことで、悩んでいる人の孤立を防ぐことにつながります。

うつ病について

近年ではうつ病に悩む方が増えてきています。誰でもなりうる身近な病気であり、悪化すると自殺につながることもあります。うつ病は本人が気づかないことも多いため、周囲の人が変化に気づくことも大切です。

うつ病のサイン

＜本人が気づく変化＞

- ① 悲しい、憂うつな気分、沈んだ気分になる。
- ② 何事にも興味がわかず、楽しくない。
- ③ 疲れやすく、元気がない（だるい）。
- ④ 気力、意欲、集中力の低下を自覚する（おっくう）。
- ⑤ 寝つきが悪く、朝早く目がさめる。
- ⑥ 食欲がなくなる。
- ⑦ 人に会いたくなくなる。
- ⑧ 夕方より朝方の方が気分、体調が悪い。
- ⑨ 心配事が頭から離れず、考えが堂々めぐりする。
- ⑩ 失敗や悲しみ、失望から立ち直れない自分を責め、自分は価値がないと感じる。

＜周囲の人が気づく変化＞

- ① 以前と比べて、表情が暗く元気がない。
- ② 体調不良の訴え（身体の痛みや倦怠感）が多くなる。
- ③ 仕事や家事の能率が低下、ミスが増える。
- ④ 周囲との交流を避けるようになる。
- ⑤ 遅刻、早退、欠勤（欠席）が増加する。
- ⑥ 趣味やスポーツ、外出をしなくなる。
- ⑦ 飲酒量が増える。

「厚生労働省パンフレット「うつ病を知っていますか？」より」

■ このような変化に気づいたら…
○ 医師や専門機関に相談（受診）しましょう。

○ しつかり休養しましょう。
○ 早めに対処することが、早い回復につながります。

■ また、周りの支えも不可欠です
○ 責めない。（周囲が思っている以上に本人はとてつらい状態です）
○ 本人のペースを大切に。（無理に気分転換させようとしない）
○ 完全休養がとれるように、協力できることを伝え、治ることを信じる。

○ 大事な決断は先延ばしするよう伝える。

お問い合わせ先

役場保健課健康係

☎ 2-8562



隠岐の島町教育委員会事務局
2022・20206 (代表)

世界ジオパーク認定に向けた

現地視察について

7月11日(水)から14日(土)にかけて、隠岐ジオパークの世界認定に向けた現地審査が行われました。

現地審査には、世界ジオパークネットワークからイブラヒム・コモオ氏(マレーシア)とクリステイン・ランネス氏(ノルウェー)の2名が来町され、町内のジオサイトなどを審査されました。

【審査日程】

7月11日：隠岐自然館などを視察
7月12日：海士町・知夫村・西ノ島町を視察
7月13日：大久地区での発表・乳房杉・大山神社・久見地区・福浦トンネルなどを視察
7月14日：都万中学校での発表・油井の池・玉若酢命神社・隠岐ジオパークフェスティバル「隠岐祭」などを視察

審査のポイントは、貴重な地質資源を有していることはもちろんですが、地域の方々がいかにジオパーク活動に取り組んでいるのかが重要となります。

こうしたことから、それぞれの場所についての説明を地元で活躍されているガイドの皆さんに行なっていました。

また、大久地区では、地域の小学生が隠岐高校及び、島根大学の学生と一緒にジオパーク学習会の発表を行い、都万中学校では中学3年の男子生徒4名が隠岐ジオパークの魅力を紹介しました。

両審査員からは、隠岐ジオパークは地質だけでなく、大地の上に成り立つ独自の生態系や人の営みなどの関係を分かりやすく説明しているこ



都万中学校生徒による発表の様子 (都万中学校)



大久地区の児童による発表の様子 (旧大久小学校)



地元のガイドによる現地説明の様子 (久見海岸)

とや、多くの方がジオパーク活動に取り組んでおり、案内をしたそれぞれの魅力があったことについて高い評価をいただきました。

世界ジオパークには、現在、27カ国87地域(国内5地域)が認定されています。

隠岐ジオパークの世界認定の可否は、9月にポルトガルで開催される国際会議の期間中に発表される予定です。

隠岐の島町体育協会の

大会優勝者一覧

隠岐の島町体育協会では、平成24年度も15の競技大会を開催しています。7月までに行われた大会の優勝者を紹介します。

ソフトテニス大会(5月6日)

【中学生の部】

▼男子個人 柳原正規・藤田勇弥(五箇中)

▼女子個人 兒島杏・八島仁奈(西郷中)

【一般の部】

▼男子個人 山根啓徳・村上涼(隠岐高)

▼女子個人 松岡里佳・吉野美桜子

▼男子団体 ST・I

▼一般団体 西郷南中A

▼レディースバレーボール大会(5月13日)

西郷A

ターゲットバードゴルフ大会(5月27日)

【グランドシニアの部】 斎藤満

【シニアの部】 吉見郁郎

【一般の部】 高木俊造

【レディースの部】 永海真由美

全隠岐相撲大会(6月3日)

【小学生の部】

▼団体 西郷小

▼個人 I 恩田智也(北小)

▼個人 II 滝本大樹(五箇小)

▼個人 III 松井光次(西郷小)

▼個人 3年以下 中西虎太郎(五箇小)

【中学生の部】

▼団体 新人 西郷中

▼団体 全学年 西郷中A

▼個人 (大乃国杯) 青砥芳和(西郷中)

【一般の部】

▼団体 軽量級 五箇体協A

▼団体 一般 五箇体協A

▼個人 軽量級 宇野貴紀(五箇体協)

▼個人 青年 I 佐竹海(都万体協)

▼個人 青年 II 佐竹勇人(都万体協)

▼個人 一般 藤田辰徳(五箇体協)

▼優勝旗争奪戦 藤田辰徳(五箇体協)

協会)

社会人バレーボール大会(7月22日)

▼男子の部 隠岐高校

▼女子の部 NA 諏訪

私たちの学校は、布施小学校と中村小学校が統合した小学校です。島根県で一番北にある小学校なので北小学校といえます。

北小学校には「きたのこ」という目標があります。「き」は気づく子、「た」はたくましい子、「の」は伸びる子、「こ」はこころの優しい子です。これらを目標に日々学習活動に取り組んでいます。

例えば、布施と中村の二つの地域の豊かな自然を活かした活動をしています。近くの中村海水浴場では、クラブ活動でヨットをしたり、今年からは、中村小学校のころからやっていた、「砂浜馬拉ソン」が復活しました。昨年は浄土ヶ浦で教育キャンプをし、今年は布施方面への徒歩遠足が秋に予定されています。



「教育キャンプ」の様子



「砂浜馬拉ソン」の様子

また、全校児童42名と人数は少ないのですが、一人ひとりがとても一生懸命な学校です。3階建てのとも立派な校舎を毎日すみずみまで掃除しています。陸上大会に向けても、3年生以上の全員できつい練習をがんばり抜きました。ほかにも北小学校には、いろいろなところがいっぱいありますが、何よりもみんなが仲良しなところが、一番いいところだと思っています。

これからも全校みんなと、開校するときの児童で作詞をした北小学校の校歌の中にあるように、『新たな力みなぎらせ、希望を胸に羽ばたこう』とがんばっていききたいです。

みんなに自慢できるぐらい、大好きな学校です。

児童代表 6年 長澤悠加
山木望恵

図書館だより

隠岐の島町図書館

☎ 08512-2-2341 FAX 08512-2-9198
●開館時間 10時～18時 ●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)
※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

隠岐アゴラ、参加者募集中

お気に入りの一冊ありますか？
昔読んで忘れられない本、人知れず何度も読み返した愛読書を人に紹介してみませんか。

自分の好きな本について熱く語って下さい！本を紹介するだけでなく、聞きたい人も大歓迎します。本を通して楽しくおしゃべりしましょう。

日時 9月8日(土) 14時～16時頃

場所 隠岐の島町図書館 研修室

対象 一般

特別開館のお知らせ

9月16日は第3日曜日ですが、特別開館します。開館時間は通常通り午前10時から午後6時までです。ぜひご利用ください。

書道展開催中です

ただ今、展示コーナーで都万書道教室のみなさんによる作品展を開催中です。ぜひご覧ください。



期間 9月末まで

場所 隠岐の島町図書館 展示コーナー

”調べもの”お手伝いします

本を使った調べもののお手伝いいたします。

書名が分かっている本を探すのはもちろん、「〇〇さんの最近出た本なんだけど…」 「△△の作りかたが知りたい」 「～について調べてるけど適当な本がないか」というようなことでも大丈夫です。どうぞお気軽にご相談ください。

《実際にあった質問・相談》

- ・あごなし地蔵の話が載ってる本がないか
- ・松江市の〇〇(店名)の電話番号が知りたい
- ・木の剪定について詳しく知りたい
- ・しめ縄の作りかたが知りたいが、いい本がないか
- ・恐竜が出てくる絵本を借りたい など。



目印は黄色のエプロン 隠岐病院ボランティア『筍の会』

平成24年5月1日に新隠岐病院が開院しました。

新病院では、新たなシステムや建物に不慣れな方も多いため、隠岐病院ボランティアの会『筍の会』の皆さんが、患者様への院内・受付補助・車いすの介助などをこなしています。



受付の補助をするボランティアの皆さん。(隠岐病院受付)

院内で困った時は、黄色いエプロンをしたボランティアの皆さんにお気軽に声をお掛けください。
また、会では共に活動をしていただける方を随時募集しています。ご希望の方は左記までご連絡ください。

■お問い合わせ先

隠岐病院ボランティア

『筍の会』事務局(協)

☎ 090-7504-4109

心をこめた贈り物へ感謝 「簡易包装にご協力ください」

隠岐の島町レジ袋削減推進協議会では、レジ袋の削減をきっかけに環境にやさしいライフスタイルへの転換が図れるよう取り組みを行なっています。

私たちの生活の中には、レジ袋以外にも環境に負荷を与えているものがたくさんあります。

例えば、贈答品などの過剰な包装によるごみ。気持ちよく受け取っていただくためにも綺麗な包装は必要かもしれません。

しかし、商品を取り出すとゴミの山。外装だけでなく、中身を取り出すまでに幾重にも包まれている包装など、環境にも贈り先にも大きな負荷を与えています。

心をこめた贈り物を気持ちよく使っていたりするために簡易包装に心がけてみませんか。

■お問い合わせ先

隠岐の島町レジ袋削減推進協議会(役場環境課内)

☎ 2-8565

H24年7月 エコポイント抽選

回収カード数
5,387枚中、当選者3名
(4/11～7/10)
《今回の賞品》
熱中症対策、
節電に!
「クールジェル」



『文芸隠岐第18号』 作品募集

● 応募資格：隠岐島内に在住する方々及び隠岐にかつて住んでいたことのある方(中学生以上)

● 応募作品：本人の作品で次のとおりとします。(発表済みも可)

① 短歌・俳句・川柳：一人5首5句以内(各種目毎)

② 詩：一人一篇原稿用紙 4枚以内

③ 随筆・評論・手記など：一人一篇原稿用紙10枚以内

④ 小説：一篇原稿用紙15枚以内

※所定の「申込み用紙」に必要事項を記入し、必ず応募作品に添えて提出してください。

● 内容：文芸作品にふさわしいものであれば特に作品内容に制約はありません。ただし、特定の個人や団体・事件及び、風俗描写・政治的主張などの記述がある場合は、受け付けられない場合があります。

● 作品発表：応募作品は原則として全作品を「文芸隠岐第18号」に掲載し、発表します。

● 締切日：平成24年10月31日(必着)

● 参加料：1人 1,000円(掲載誌1冊贈呈)

※但し、1作品増すごとに500円増。作品に添えて、現金書留又は、定額小為替等でお願ひします。

※中・高生は無料。

● 発行日：平成25年3月上旬(予定)

● 本の形態：A5版

● 原稿の書き方
① 用紙は市販の400字詰め(A4)原稿用紙を使用し、申込用紙を1作品に1枚添えて提出してください。

② ワープロ原稿でも可。(A4版の白紙に印字してください)

③ 文字は、はっきりとよく読めるように楷書で書いてください。

④ 表記はなるべく常用漢字と現代仮名づかいを使うようにしてください。(短歌・俳句は除く)

⑤ 所定の用紙を用いないものや「申込み用紙」が添付されていないもの、推考が不十分な場合は、受け付けられない場合がありますのでご注意ください。

⑥ 俳句・短歌・川柳の場合は、原則として表題はつけないようにしてください。

● 応募先：左記まで持参又は、郵送してください。



■お問い合わせ先

〒685-0014

隠岐の島町西町吉田の二、2番地
隠岐島文化会館

隠岐の島町教育文化振興財団

☎ 2-0237

よみがえる はじまりの物語
 神話博しまね 開催中!

島根県が実施している「神々の国しまね」プロジェクトのシンボルイベント「神話博しまね」が7月21日に開幕しました。11月11日(日)までの114日間にわたり出雲大社周辺を主会場として開催されています。



神話博しまね主会場(出雲市)のイメージ図

古代出雲歴史博物館駐車場の神話博しまね特設会場では、期間中の週末ごとに県内各市町村の魅力的な地域資源等をPRする「市町村デー」を設けており、隠岐の島町は9月8日(土)、9日(日)の2日間、観光PR、郷土芸能の上演、特産品販売等を実施します。

「神話博しまね」の詳しい情報は、神話博しまね公式ウェブサイト(「神話博しまね」で検索)をご覧ください。か、神話博しまね実行委員会(☎0853・53・8833)までお問い合わせください。

お問い合わせ先
 役場観光課観光係

☎ 2・8575

紛争解決に調停制度を
 ご利用ください。

● 調停とは

調停とは、調停委員会(裁判官又は調停官1人と調停委員2人以上で構成)が、当事者の言い分を聴き、当事者双方が納得の上で問題を解決できるように助言やあっせん、解決案の提示を行い、法的な観点を基本に置きながらも紛争の実情に応じた柔軟な解決を図る手続です。

● 調停の特徴

・訴訟と比べると、申立てが簡単で費用も安く、また、手続が非公開で行われるため当事者のプライバシーが守られます。

・調停の進行に当たっては、当事者双方が同席することもありますが、相手と顔を合わせずに進めることもあります。

・調停が成立した場合には、調停調書(話合いの内容を記載した文書)が作られ、その内容によつては、確定した判決や審判と同様に、合意を守らない相手に対して強制的に義務を履行させることができます。

● 調停の種類

調停は、大きく民事調停と家事調停に分けられます。

【民事調停】売買、金銭の貸し借り、交通事故の損害、近隣関係、建物の明渡し等をめぐる争いといった民事に関する争いが対象。

【家事調停】離婚、離縁、夫婦間の生

活費(婚姻費用)の分担、養育費の請求、遺産分割といった家庭内の争いが対象。

● 調停を利用するためには

調停手続を利用するためには、申立てが必要です。民事調停については原則として簡易裁判所で、家事調停については家庭裁判所で受け付けています。

● 申し立てに必要な手数料

申立手数料は、民事調停の場合には、訴えを起こす場合の半額以下です。家事調停の場合には、申立ての手数料は一律1,200円です。

なお、この他に、民事調停、家事調停のいずれについても、当事者等に対する書面の郵送等のための費用が必要です。

■お問い合わせ先

松江地方裁判所

☎ 0852・23・1701

戸籍コーナー

ご誕生

(氏名)	(地区)	(保護者)
木下 紡心	池田	木下 剛志
勝部 詠貴	城北町	勝部俊一郎
川中 瑛都	大久	川中 康幸
齋賀 汐音	城北町	齋賀 昭史
戸田 颯祐	中町	戸田 正郎

おくやみ

(氏名)	(地区)	(年齢)
芦谷 丈夫	郡	82歳
田中 淳一	都万	60歳
赤坂 勇	南方	50歳

※7月31日までの受付分(敬称略)



今回は、ヘルシーでさっぱり、体にも優しいもずくをスープをご紹介します。

もずく

おすすめ簡単レシピもずくスープ

材料 (4人分)

もずく (40g)
 玉ねぎ (40g)
 人参 (20g)
 トマト (40g)
 オクラ (30g)
 卵 (2個) コンソメ (3g) 塩こしょう (少々)

作り方

- ①玉葱、人参はせん切りにする。
- ②トマトはくし形に切る。
- ③もずくは塩出しをし、食べやすい大きさに切る。
- ④オクラは、さつと茹でて5mm厚さに切る。
- ⑤玉葱と人参をコンソメで煮る。柔らかくなったら、溶き卵を流し入れる。
- ⑥仕上げに、トマト・もずく・オクラを加え、塩こしょうで味を調える。

*隠岐の島町健康づくり推進協議会食生活部会「地元食材を使用したレシピ集」より

不法電波は犯罪です

みんなで作る電波のルール

電波は、テレビ、ラジオ、携帯電話や無線LANといった私たちの身近なものから、警察無線、消防・救急無線や航空無線など公共的分野まで幅広く利用されています。

現在、国民の生命や財産を守るために重要な役割を果たしている無線通信や、家庭のテレビ・ラジオなどに種々の混信・妨害が発生しています。

これらの混信・妨害の原因の多くは、不法無線局（許可を受けないで不法に開設された無線局）から発信される電波によるものです。

不法電波は犯罪です。私たちの暮らしを守り、電波を安心して利用できるよう、不法無線局をなくしましょう。

● 外国規格の無線機は国内では使用できません。

近年、外国規格の無線機が通信販売などで流通しています。これらの無線機が使用する電波は、日本国内では、防災行政用無線や放送業務用無線などの重要な無線に使われており、国内での一般利用は禁止されています。購入・使用には十分注意してください。

■ お問い合わせ先

総務省中国総合通信局電波監理部
電波利用環境課

電話 082-222-3332



ふるさと写真館

このコーナーでは、皆様が撮影された写真を紹介させていただきます。

【今月の一枚】

春日浜（布施地区）で撮影されたウミネコの子育ての写真です。防波堤で雛たちに餌を与えていました。



「ウミネコの子育て」
上野卯之松さん
平成24年6月7日撮影

次回も皆様のご応募をお待ちしています。詳しくは左記までお問い合わせください。

■ 送付先・お問い合わせ先

〒685-8585
隠岐郡隠岐の島町城北町1番地
隠岐の島町役場総務課広報聴係
電話 2-8572
メールアドレス
jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

炉端 味



要予約・一日一組様限定(4名様以上)
お一人様 4,000円～
【送迎も致します。】
隠岐の島町岬町中ノ津
電話 08512-2-6566

お気に入り探してみませんか...



<http://kyomiyabunten.jimdo.com>
西町八尾 3-81 Tel 2-0425 京見屋分店

2012年版隠岐郡 10月発売予定

ゼンリン 住宅地図

定価: 19,950円(税込)

9月末までの予約価格: ￥18,900(税込)

Culture Spot **はっとり**
TEL: 2-0092 FAX: 2-0413 (日曜日定休)

ファンシーショップ・贈答品・ギフト

シヤテイ サラタ館

西郷店



ギフトカタログ秋冬号
差し上げます

インテリアショップ
和洋家具・婚礼セット一式

あずま家具住建センター



お部屋も気分も
爽やかに変える

隠岐の島町城北町340 (隠岐病院前)
電話 2-3265 営業時間 平日 AM9:00~PM7:00
FAX 2-3266 (不定休) 日祝 AM9:00~PM6:00

偲びの膳

在りし日の故人を偲び、懐かしい思い出を語らう追膳のお席をご用意致します。

- 5,250円 (@5,000円)
- 6,300円 (@6,000円)
- 7,350円 (@7,000円)

仕出し膳、お持ち帰り用・霊供用のお膳もご要望で承ります。送迎バス無料(要予約)

隠岐プラザホテル

OKI PLAZA HOTEL

- 住所 / 〒 685-0015 隠岐の島町港町天神原
- 電話 / **2-0111** ●FAX / **2-0521**
- URL / <http://www.okiplaza.com/>



スマートフォン教室開催中!!

開催日時/毎週木曜日14:00~16:00
参加無料、お電話にてお申込下さい!!

docomo ドコモショップ 隠岐店

- 営業時間:午前10時~午後7時
- 定休日:火曜日

685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24-9
NTT西日本隠岐ビル1F

0120-075-445



新聞は頭脳のビタミン剤です!

毎日/日経/産経新聞舗

今こそ、石原節が聞きたい!

産経新聞では、日本の行く末を、するどく説く、石原慎太郎、東京都知事のコラム「日本よ」を連載中です。

また、コラムをまとめた「平和の毒、日本よ」(定価1,680円)を7月30日より書店で発売しています。

隠岐メッセンジャー TEL2-0900 EAX2-0903

地産地消でおいしいお米を食べてみましょう!

有木山崎 ☎ 2-0900

こめや 米穀店

隠岐産こしひかり 5kg.....2,300円 10kg.....4,500円 15kg.....6,500円	奥出雲産こしひかり 5kg.....2,800円 もち米(奥出雲産) 1升/840円	玄米 1kg/380円 十六穀 袋/470円
隠岐藻塩米 5kg.....2,650円	無料配達 地方配送も承ります お気軽にお電話、お問い合わせください。	
お買得 隠岐メッセンジャー 代表 繁浪只男 FAX 2-0903		

着物レンタル

隠岐の島町中町目貫 3-9-2

カトリア美容室

TEL2-0688
夜間電話 2-3215

この夏、ゆかたをきてみませんか.....
グループ、お友達との着付けの相談にも応じます

5,000円より
どんなご相談にも応じます。
お電話お待ちしております。



広告募集中!

総合誌「隠岐の島」に広告を掲載しませんか。

- 配布世帯数約 6,900 世帯!
- 掲載期間・掲載枠数に応じて各種割引あり
- 詳しくは、隠岐の島町役場総務課広報広聴係までお問い合わせ下さい。

電話 **2-2111**

メール jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

しまね子育て応援パスポート

COCOLO
(こっころ) 協賛店です

COCOLOパスポートは、役場福祉課・各支所で発行しています

【小・中・高】学校制服の店
ニューライフ・京見屋

こっころパスポートお持ちの方!

各小学校・中学校・隠岐高校・水産高校制服

★学校納入価格から**5%値引き**します。

さらに、袖丈・ズボン丈等の修正は**無料**です。

洋服のリフォーム京見屋

こっころパスポートをお持ちのご家族の仕立て直しは、

すべて**10%値引き**します。



刺し子クッション・暖簾・
ランチョンマット等

各種製作しています。

隠岐の島町西町 電話2-1258

隠岐の島町行事予定9月

1日 土	八朔牛突き大会 13:00～(佐山牛突き場)
2日 日	
3日 月	年金相談 13:00～(役場ふれあいセンター) 図書館休館 人権相談 13:00～(中老人福祉センター)
4日 火	議会臨時会 9:30～ 年金相談 9:30～(役場ふれあいセンター)
5日 水	
6日 木	人権相談 13:00～(浜那久集会所)
7日 金	第43回日本海時代の祭典(9日まで 羽衣荘)
8日 土	スサノオマジックプレシーズンマッチ 15:30～開場(総合体育館) 隠岐アゴラ 14:00～(図書館) 第29回隠岐の島町ゲートボール大会 9:00～(総合運動公園)
9日 日	都万目二十三夜盆踊り 第53回全隠岐柔道選手権大会 9:00～(西郷武道館)
10日 月	隠岐の島町ノーレジ袋デー 図書館休館 日本島しょ学会国境フォーラム in 隠岐 9:00～(五箇生涯学習センター)
11日 火	
12日 水	
13日 木	
14日 金	
15日 土	島後地区交通安全大会 第18回隠岐学セミナー 13:00～(文化会館)
16日 日	消防操法大会及び夏季訓練 9:00～(旧隠岐空港) 町職員採用統一試験(松江市) 第14回全隠岐テニス大会 9:00～(あいランドパーク)
17日 月	敬老の日 図書館休館
18日 火	納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場本庁税務課) 図書館休館
19日 水	
20日 木	
21日 金	
22日 土	秋分の日 図書館休館
23日 日	
24日 月	図書館休館
25日 火	
26日 水	議会定例会開会(予定) 9:30～10月5日まで
27日 木	
28日 金	
29日 土	
30日 日	第6回シーサイド風マラソン 10:00～(あいランドパーク)

八朔牛突き大会 島根県指定無形民俗文化財



と き / 9月1日(土) 午後1時00分～
 と ころ / 佐山牛突き場(上西)

■お問い合わせ先 役場観光課 電話: 2-8575

消防操法大会及び夏季訓練



と き / 9月16日(日) 午前9時00分頃～
 と ころ / 旧隠岐空港(岬町)

■お問い合わせ先 役場総務課 電話: 2-2111

シーサイド”風”マラソン大会



と き / 9月30日(日) 午前10時00分～スタート
 種目: 10キロ、5キロ…一般男女年代別
 3キロ…中学生男女別・親子ペア・一般

と ころ / あいランドパーク(郷万)

■お問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 電話: 2-2126

編集室

▼隠岐古典相撲大会が5年ぶりに開催されました。▼この大会は、地域から選ばれた役力士を盛り上げようと、大会前の地取りから本番まで、それぞれの地域で大勢の皆さんが様々な形で応援します。▼このような地域あげての応援により地域の連帯感が高まり、また会場の全ての観客に感動をもたらすような行事は他に類を見ないような気がします。▼郷土の先人により脈々と受け継がれてきた特色ある伝統文化にあらためて感心させられました。▼ところで、今回の取材のため、平成18年に隠岐古典相撲大巾会より発行された「隠岐古典相撲」を読ませていただきましたが、これが大変面白い。▼古典相撲の由来や「しきたり」、第1回大会からの記録が写真を交えて詳しく紹介されるなど、おかげで自分も少しだけ古典相撲について語れるようになったような気がします。機会がありましたら、一度読んでみてはいかがでしょうか。(C・S)

人口と世帯数

平成24年8月1日現在

人口	15,442 (35) 人
男	7,384 (-4) 人
女	8,058 (39) 人

内 15歳未満 1,756人(11.4%)
 内 65歳以上 5,213人(33.8%)

世帯数 7,264 (9) 世帯

※括弧内は前月比

転入 18人 出生 9人 その他 58人
 転出 27人 死亡 23人 その他 0人

※住民基本台帳法の改正により、今月号から人口と世帯数に外国人住民の方の人数が含まれています。